

あわせ

- 新評議員の紹介 / 日常生活自立支援事業の紹介と生活支援員の募集 2
- ボランティアセンターからのお知らせ / 台湾地震救援金 / 交通遺児激励金制度のご案内 / 総合相談所 3

新役員・評議員が決まりました

					
理事 長柄 稔 (倉吉市地区社協連絡協議会副会長)	理事 廣戸 直登 (倉吉市地区社協連絡協議会副会長)	理事 福井 章人 (倉吉市自治公民館連合会副会長)	理事 廣谷 啓一 (倉吉市自治公民館連合会副会長)	理事 谷村 操 (倉吉市民生児童委員連合協議会副会長)	理事 中林 正樹 (倉吉市老人クラブ連合会会長)
					
常務理事 塚根 智子 (学識経験者)	副会長 笠見 猛 (倉吉市自治公民館連合会会長)	会長 小谷 喜寛 (学識経験者)	副会長 桑田 幸人 (倉吉市地区社協連絡協議会会長)	副会長 田中 俊幸 (倉吉市民生児童委員連合協議会会長)	
					
理事 福永 幸男 (倉吉市身体障害者福祉協会会長)	理事 板垣 尊人志 (倉吉市ボランティア連絡協議会会長)	理事 入江 安江 (倉吉市更生保護女性会会長)	理事 松井 徳之 (倉吉市社会福祉施設連絡協議会会長)	監事 齋藤 邦康 (税理士)	監事 進木 智朗 (学識経験者)

顧問	
倉吉市長	石田 耕太郎
倉吉市議会議長	高田 周儀

このたび、任期満了に伴い本会の役員・評議員等の改選をいたしました。地域の福祉ニーズを把握し、市民の皆様と協働して地域福祉を推進するため、住民組織や福祉団体・施設などの関連する分野の方々に就任いただきました。任期は、平成28年2月20日から平成30年2月19日までです。よろしくお願ひいたします。



就任挨拶

会長
小谷 喜寛

市民の皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

私は、この度の役員改選後初理事会において会長にご選任いただき、引き続き四期目を担わせていただくことになりました。与えられた使命とその果たさなければならぬ責任の重さに、益々身の引き締まる思いをいたしております。微力ながら地域福祉の充実と発展のために、その職責を全うするよう努めてまいります。

貧困、虐待、孤立死、自殺、DV（家庭内暴力）被害など、既存の社会保障制度では中々解決に至らない深刻な福祉課題・生活課題が顕在化している中で、社会福祉協議会には、制度では対応しにくい福祉ニーズに積極的に対応し、市民の誰もが住み慣れた地域で、安心して共に住み続けていけるよう、地域に根ざした福祉活動を推進することが求められており、その役割も益々重要になってきています。

今後も市民の信頼と期待に応えるため、役員一丸となって、持続可能な社協運営に努めながら、地域福祉の推進役としての役割をより一層果たしてまいりますので、引き続き皆様方の温かいご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶といたします。

評 議 員

倉光 智奈津	倉吉市社会福祉施設連絡協議会副会長
石亀 政道	因伯子供学園園長
伊藤 俊之	上井地区社会福祉協議会会長
中山 泰一	西郷地区社会福祉協議会会長
山田 耕司	上灘地区社会福祉協議会会長
吉岡 靖洋	成徳地区社会福祉協議会会長
坂本 操	灘手地区社会福祉協議会会長
重道 里史	北谷地区社会福祉協議会会長
渡辺 孝道	高城地区社会福祉協議会会長
石賀 由光	小鴨地区社会福祉協議会会長
森下 賢治	上小鴨地区社会福祉協議会会長
影山 卓司	関金地区社会福祉協議会会長
田栗 静男	上井地区民生児童委員協議会会長
吉川 裕	西郷地区民生児童委員協議会会長
井上 靖	上灘地区民生児童委員協議会会長
伊田 充雄	明倫地区民生児童委員協議会会長
明里 佐代子	灘手地区民生児童委員協議会会長
堀 康生	社地区民生児童委員協議会会長
野嶋 和明	北谷地区民生児童委員協議会会長
山崎 晴美	高城地区民生児童委員協議会会長
岡本 和夫	小鴨地区民生児童委員協議会会長
森本 紀紘	上小鴨地区民生児童委員協議会会長
池谷 泰一	関金地区民生児童委員協議会会長
福田 健	上北条地区自治公民館協議会会長
笠見 篤義	西郷地区自治公民館協議会会長
山口 喜代美	上灘地区自治公民館協議会会長
斎木 英宏	成徳地区自治公民館協議会会長
米舩 隆生	明倫地区自治公民館協議会会長



第6回 評議員会 (平成28年2月12日)

吉田 則彦	灘手地区自治公民館協議会会長
牧 尚志	社地区自治公民館協議会会長
宮本 征則	高城地区自治公民館協議会会長
多賀 長顕	上小鴨地区自治公民館協議会会長
杉山 博務	関金地区自治公民館協議会会長
米原 榮子	倉吉市手をつなぐ育成会会長
梶島 和江	倉吉市母子寡婦福祉連合会理事長
井勢 勝利	倉吉市保護司会会長
永田 彰寿	倉吉市福祉教育推進連絡協議会会長
徳吉 雅人	倉吉市公民館協議会館長会代表
竹中 啓子	倉吉市福祉保健部保健センター主査

こんなことで困ったり、不安を感じたことはありませんか？

福祉のサービスを利用したいが、どうしていいかわからない



通帳・印鑑の管理が心配

お金のやりくりが上手いかわからない



郵便物の内容がわからない

日常生活自立支援事業のご案内

日常生活自立支援事業では、認知症や知的障がい、精神障がいで判断能力が低下した人を対象に、地域で安心して生活できるよう、「福祉サービスの利用援助」「日常的金銭管理サービス」「書類等預かりサービス」のお手伝いをします。

生活支援員を募集します!!

●生活支援員とは？

※活動内容…預貯金の出し入れ、生活費の受け渡しなどの金銭管理の支援、福祉サービスに関する相談援助(専門員のアドバイスのもと)

※活動日時…月1～4回、1回1時間程度(利用者との相談の上)

※活動時間にあわせて、賃金・交通費等を支給します。

◎詳細につきましては、平成28年4月20日までに下記へお問合せください。

【問合せ先】 倉吉市社会福祉協議会 あんしん相談支援センター 電話 24-6265



わたしたちに
ご相談ください!





災害ボランティア養成講座を開催

災害が起こった時、ボランティア活動や住民同士の助け合い活動が減災につながります。

ボランティアとして必要な知識等を学び、普段から防災・減災について考えませんか。

- 日時 3月12日(土) 9時～12時
- 場所 倉吉福祉センター
- 内容
 - ・市内で想定される様々な災害の特徴
 - ・災害ボランティア活動と心がまえ
 - ・災害ボランティアセンターの機能や役割
- 講師 日野ボランティアネットワーク 森本 智喜さん
- 対象者 高校生以上で災害ボランティア活動に関心がある方
- 申込締切 3月9日(水)

倉吉市ボランティアセンターからのお知らせ

電話 23-5600 FAX 22-5249

※詳細は市社協ホームページでもご覧いただけます。



3月のボランティア講座を開催

～ボランティア活動のきっかけづくり～

- 日時 3月26日(土) 10:00～11:30
- 場所 倉吉福祉センター
- 内容
 - ①ボランティア活動のこころがまえ やきっかけづくり
 - ②ボランティア活動事例紹介
- 申込締切 3月25日(金)

平成28年度 ボランティア活動保険のご紹介 ～活動中の安心をサポート～

安心して活動するために、ボランティア活動保険の加入をおすすめしています。活動中のさまざまな事故によるケガや賠償責任を補償します。

たとえば、こんな場合に補償されます…

- ☆活動先に向かう途中に転んでケガをし通院した。
- ☆活動中に誤って活動先の花瓶を割ってしまった。

掛金(年間・お一人)

Aプラン 300円

Bプラン 450円

※天災タイプもあります



2016年台湾地震救援金

日本赤十字社では、台湾で発生した大地震によって被害を受けた方の救援活動を支援するため、救援金を募集しています。

【受付期限】平成28年3月15日まで

【受付方法】郵便振替(手数料免除)

- ・口座加入者名 日本赤十字社
- ・振替口座 00110-2-5606

※税制上の優遇措置があります。

【問合せ】日本赤十字社鳥取県支部倉吉市地区(電話23-5600)

あんしん相談支援センター

☎24-6265

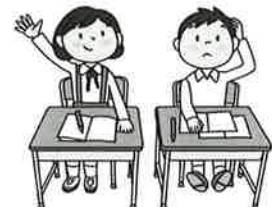
倉吉市総合相談所

相談の種類	相談員	相談日
		3月
心配ごと相談	民生委員	9日(水) 26日(土)
子ども・家庭相談	家庭教育相談員	16日(水)
社会保険・労務相談	社会保険労務士	5日(土)
法律相談	※予約制 弁護士 司法書士	1日(火) 25日(金)
登記相談		4日(金)

- 相談はすべて無料
- 秘密は厳守します
- 時間：午後1時～3時
- 法律・登記相談は事前に予約をしてください

平成27年度 交通遺児激励金制度のご案内

鳥取県社会福祉協議会では、交通事故によりかけがえのないお父さん、お母さんを亡くされた児童(義務教育終了前まで)に対する激励金の支給事業を行っています。



対象となる人

- 義務教育終了までの児童で下記に該当する人。
- 父母(「養子縁組をした場合にあっては、養父母とする」以下同じ)またはそのいずれかが交通事故により死亡、または父母が重度の後遺症を存することとなった人。
(父母のいずれかが交通事故により死亡した後において、その配偶者が再婚した場合を除く。但し、当年度内に限り該当する。)
- 父母が死亡した後に、その他親族等に扶養されていた人で、当該親族等が交通事故により死亡、または当該親族等が身体に重度の後遺症を存することとなった人。

○詳細は、下記へお問合せください。
地域福祉課 電話 23-5600

第26回 (平成28年度) 因伯シルバー大会

出場者募集!



スポーツや文化活動を通して、鳥取県内の高齢者同士の交流の輪を広め、健康と仲間づくり、生きがいづくりを促進するとともに、第29回全国健康福祉祭ながさき大会の派遣選手選考会として開催します。(※健康マージャンを除く)

- ◆応募資格/鳥取県に在住する60歳以上の方 (昭和32年4月1日以前生まれの方)
- ◆開催日時/平成28年5月中旬 ※種目によって日程が違います。
- ◆開催場所/鳥取県東部地区を中心に開催予定
- ◆募集方法/所定の参加申込用紙に必要事項を記入し、FAXまたは郵送で申込ください。
- ◆募集締切/平成28年4月15日(金)

- ◆競技/全12種目 (卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゲートボール、ベタンク、ゴルフ、弓道、グラウンド・ゴルフ、囲碁、将棋、健康マージャン)

* 詳しい募集要項については、下記へご確認ください。

【申込・問合せ先】
〒689-0201 鳥取市伏野1729-5
社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会
☎(0857)59-6332

鳥取ことぶきネット 検索

香典返し寄付金

慎んでお悔やみ申し上げます

あじかた

(平成28年1月16日～2月15日受領分を受付順に掲載)

○金一封	河原町	世瀬 幸雄 様	97歳
○金一封	(故)母	スエ子 様	97歳
○三万円	巖城	福井 京子 様	85歳
○金一封	(故)夫	榮 様	85歳
○金一封	志津	尾崎 信男 様	88歳
○金一封	(故)母	光子 様	88歳
○金一封	上神	松原 義孝 様	94歳
○金一封	(故)父	國隆 様	94歳
○金一封	今在家	米原 栄子 様	97歳
○金一封	(故)母	吉田 静子 様	97歳
○十万円	東町	楠 喜税 様	93歳
○金一封	(故)父	主 税 様	93歳
○金一封	福山	野儀 厚志 様	94歳
○金一封	(故)父	房 造 様	94歳
○金一封	堺町三丁目	三喜 正義 様	95歳
○金一封	(故)母	勝 惠 様	95歳
○金一封	下古川	木天 英男 様	92歳
○金一封	(故)母	愛子 様	92歳
○五万円	余戸谷町	徳山 幸一 様	91歳
○金一封	(故)父	勲 様	91歳
○三万円	大谷	山本 礼司 様	77歳
○金一封	(故)父	利景 様	77歳
○二十万円	上井町二丁目	足立 猛 様	101歳
○金一封	(故)母	文子 様	101歳
○金一封	清谷町二丁目	那須八重子 様	85歳
○金一封	(故)夫	進 様	85歳
○金一封	鍛冶町三丁目	岩佐 令子 様	89歳
○金一封	(故)夫	良之助 様	89歳
○金一封	堺町二丁目	山崎八重子 様	85歳
○金一封	(故)夫	一 幸 様	85歳
○金一封	昭和町三丁目	塩見 節成 様	91歳
○金一封	(故)母	カツエ 様	91歳
○金一封	湯梨浜町旭	船木 秀一 様	95歳
○金一封	(故)母	大川きくゑ 様	95歳
○金一封	大原	柴田 一夫 様	88歳
○金一封	(故)父	行 敏 様	88歳
○金一封	馬場町	岡田 靖志 様	90歳
○金一封	(故)父	收 様	90歳
○金一封	津原	宮川 誠 様	79歳
○金一封	(故)父	孝 行 様	79歳
○金一封	小鴨	西尾 孝志 様	89歳
○金一封	(故)父	繁 雄 様	89歳
○金一封	丸山町	米本久美子 様	94歳
○金一封	(故)母	小林富子 様	94歳
○三万円	上井	石田 尚代 様	89歳
○金一封	(故)夫	満 尚代 様	89歳

職員募集

倉吉市社会福祉協議会では、次の非常勤職員を募集しています。

- 職 種
 - ①福祉バス運転手 1名
 - ②看護師 1名
 - 受 付 平成28年3月14日まで
 - 採 用 平成28年4月1日
 - 問合せ・申込先 総務課 電話 22-5248
- ※倉吉市社会福祉協議会ホームページに詳細を掲載しています。

○金一封	福庭町二丁目	福井 操 様	87歳
○十万円	(故)夫	照 二 様	87歳
○金一封	住吉町	竹田 安夫 様	91歳
○金一封	(故)父	正 壽 様	91歳
○金一封	昭和町二丁目	山本 時生 様	87歳
○金一封	(故)祖父	康 人 様	87歳
○金一封	関金町大馬居	田中 晴子 様	63歳
○金一封	(故)子	涉 様	63歳
○金一封	河原町	福井 久子 様	81歳
○金一封	(故)父	基八郎 様	81歳
○金一封	上余戸	門脇 重正 様	88歳
○金一封	(故)父	克 好 様	88歳
○金一封	仲ノ町	山田 育子 様	68歳
○金一封	(故)夫	博 史 様	68歳

○寄付金額等の記載につきましては、寄付者ご本人の意思によるものです。
○本会にお寄せいただいた寄付金は、所得控除と税額控除のいずれか、さらに県・市民税の寄付金税額控除の適用を受けることができます。

《お問合せ等は》 社会福祉法人  **倉吉市社会福祉協議会**

〒682-0872 倉吉市福吉町1400番地(倉吉福祉センター内)
TEL:(0858)22-5248 FAX:(0858)22-5249
ホームページアドレス <http://www.kurayoshishakyo.com>

「倉吉くらしの応援団」にご賛同いただいた方々

- ・洋服の青山 倉吉店 様 (生活用品)
- ・宝福一 有限会社 様 (調味料)